

教授会議事録

日時：平成22年5月11日（火）14時05分から16時15分

場所：電気通信研究所大会議室

議事に先立ち、5月1日付け採用の教授から自己紹介があった。

議長から特任教授についてアドバイザーとして教授会に出席願いたい旨提案があり、検討の結果、議決権は持たず陪席していただくことで了承され、特任教授から自己紹介があった。

また、議長から人事異動について配付資料により報告があった。

議事録の確認

平成22年4月13日（火）開催の定例教授会議事録について、原案のとおり承認した。

I. 報告事項

1. 学内外諸会議等報告

(1) 教育研究評議会

4月20日に開催された教育研究評議会について、配付資料に基づき以下の報告があった。

- ①総長選考会議委員の選出について
- ②経営協議会学外委員についての意見聴取について
- ③東北大学名誉教授の称号授与について
- ④規程の制定について
- ⑤若手教員の確保、育成プランについて
- ⑥平成22年度運営費交付金に係る臨時的減額の取扱について
- ⑦スチューデントアドバイザー制度について
- ⑧平成22年度東北大学入学状況について

(2) 部局長連絡会議

議長から、4月20日に開催された部局長連絡会議について、配付資料に基づき以下の報告があった。

- ①新運営体制について
- ②平成22年度予算について
- ③平成22年度教員人件費の配分について
- ④井上プラン2007（2010年度改訂版）の具体化について
- ⑤欧州大学協会外部評価報告書について
なお、和文の評価報告書概要は学内限定である。
- ⑥第1期中期目標期間の評価における教育・研究の「顕著な変化」について
なお、研究業績について修正依頼があったので対応願いたい旨依頼があった。
- ⑦安否確認システムの導入について
- ⑧平成22年度東北大学新任教員研修について
- ⑨会計実地検査の結果について

(3) 研究所長会議

議長から、4月20日に開催された研究所長会議について、共同利用・共同研究拠点に採択されたが、拠点支援の予算が思いの外少なかったこと、また、今後の研究所間研究連携についての報告があった。

(4) 国立大学附置研究所・センター長会議第1回常置委員会

議長から、4月23日に開催された国立大学附置研究所・センター長会議第1回常置委員会について、来年度の国立大学附置研究所・センター長会議は通研が会長となり、事務局を担当することになっている旨報告があり協力要請があった。

(5) 安全保障輸出管理委員会

4月26日に開催された安全保障輸出管理委員会について、委員会で審議した結果差し戻されるケースがあり得ることの報告があった。また、ユーザーリストに載っている機関や懸念国から留学生や研究者を受け入れる場合は担当教授又は庶務係長に相談して欲しいことの付言があった。

2. 運営会議等報告

(1) 安全衛生委員会

4月27日に開催された安全衛生委員会について、教授は各研究室の責任者になるので安全衛生について十分配慮するよう要請があった。なお、5月13日13:30から実施する防災訓練への参加依頼があり、緊急連絡網を提出していない研究室は至急提出するよう依頼があった。

(2) 総務委員会

総務委員会について、以下のとおり説明があった。

- ①7月28日、29日に東北大学オープンキャンパスが実施されること
- ②通研公開について、配付資料に基づき説明があった

(3) 予算委員会について

議長から、予算委員会について、以下のとおり説明があった。

昨年度までとの変更点として、①教授と准教授の研究室は予算を3:2の割合で提示するが、配分は研究室ごとに行う、②専任教授への特別配分は廃止し、余剰分により若手研究者への支援を行うことが説明された。

また、今年度の基準研究室あたりの配分見込額は昨年度同様300万円とし追加配分は行わない旨説明があり、詳細については6月の教授会で説明を行うことが報告された。

(4) 学部教務委員会

学部教務委員会について、配付資料に基づき以下のとおり説明があった。

- ①学生相談室について
- ②事故の報告について

なお、学生への注意喚起を行うよう要請があった。

- ③修学指導について
- ④短期留学生プログラムについて謝辞があった

(5) 電気・情報系進路指導委員会

電気・情報系進路指導委員会について、以下のとおり報告があった。

- ①就職希望者223名中178名を推薦し、現在のところ81名に内定が出ていること
- ②自由応募の45名中16名に内定が出ていること
- ③推薦をしても採用にならない状況にあり、各研究室においても研究内容が説明できるなど面接指導を実施していただきたい

なお、自由応募から推薦に切り替えた場合、推薦希望者と同様の条件で推薦することにした旨説明があった。

3. その他

(1) 職員の受賞について

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(2) 研究所等研究生の受入れについて

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(3) 民間等との共同研究の受入れについて

議長から、配付資料に基づき報告があった。

(4) 学術指導の受入れについて

議長から、配付資料に基づき説明があった。

なお、学術指導は手数料を徴収し企業への技術指導などが中心であり、共同研究で行った方がやりやすいとの意見が出されたが、この制度は民間への技術指導など社会貢献の一つとして捉えるべき制度であるとの意見も出された。

II. 協議事項

1. 准教授人事について

(1) 人間情報システム研究部門生体電磁情報研究分野准教授候補者について、配付資料に基づいた研究業績等の詳細な説明の後、准教授昇任の提案があり、投票を行った結果、承認した。

(2) ナノ・スピンの実験施設ナノ分子デバイス研究部准教授候補者について、配付資料に基づいた研究業績等の詳細な説明の後、准教授昇任の提案があり、投票を行った結果、承認した。

2. 研究分野名について

配付資料に基づき研究分野名について提案があり、検討の結果、承認した。

3. 寄附研究部門運営委員会の設置について

寄附研究部門運営委員会を設置することについて提案があり、検討の結果、昇任した。

なお、委員候補者として4名の教授が推薦され、了承された。

4. 予算委員会内規の改正について

経理係長から、配付資料に基づき予算委員会内規の改正について提案があり、検討の結果、承認した。

5. その他

(1) 委員会の内規の制定について

議長から、通研内各種委員会の規程がないものについて、組織や任期、所掌などを制定したい旨の提案があり、検討の結果、承認された。

III. その他

1. その他

(1) 平成22年度各種委員会名簿について

配付資料に基づき平成22年度の各種委員会名簿について説明があり、訂正等あれば庶務係へ申し出るよう依頼があった。

(2) 最先端研究開発支援プログラム／省エネルギー・スピントロニクス集積化システムセンターキック

オフシンポジウムについて

配付資料に基づき説明があり、多数参加していただきたい旨依頼があった。

(3) 運営協議会の進捗状況について

議長から、運営協議会の委員選出の進捗状況について、昨年度議長をしていただいたシャープの方より内諾をいただいたので、12月10日（金）実施予定である旨報告があった。

なお、他の委員については2期目で継続とするが、2名ほど追加予定であることが説明された。

(4) 最先端・次世代研究開発支援プログラムについて

議長から、最先端・次世代研究開発支援プログラムについて、現在9名の応募予定があり、研究企画委員会や競争的資金獲得支援WGに確認してもらい、締切までに提出するよう発言があった。

(5) 拠点整備支援プログラムについて

議長から、拠点整備支援プログラムについて、現在意見募集しているとの説明があった。

(6) 科学技術 in 京都について

議長から、出展するとの報告があった。

(7) 学生のバイク事故について

議長から、学生のバイク事故について多発しているの、各研究室において注意喚起を行うよう要請があった。

(8) 図書購入希望アンケートについて

図書購入希望アンケートを依頼しており提出依頼があった。

なお、冊子体の整理を行うので各部門からの手伝いをお願いしたい旨要請があった。

(9) 廃液処理について

環境保全センターより可燃性実験廃液について10リットル容器にて保存することになったので、安全上必要な事項であるので協力願いたい旨説明があった。

(10) IEEE 電気連合大会について

八戸工業大学にてIEEE 仙台セクションの電気連合大会を開催するので、多数投稿いただくよう依頼があった。

(11) 次回の開催について

平成22年6月8日（火）14:00から開催することとした。